

事例名			
授業動画を用いたジグソー法の授業			
校種・学年	高等学校・1年		
教科・科目・単元・題材	理科・地学基礎		
学校名〈任意〉	京都府立桃山高等学校	事例報告者氏名〈任意〉	山口 龍太
機能名（アプリ名）	iPad・画面収録 ロイロノート		
ICT 活用のポイント			
<p>教員が作成した授業動画を生徒に視聴させ、視聴した内容を生徒同士で説明し合わせた。</p> <p>教員が一方向的に説明するなど、単調になりがちな授業であっても、この授業方法により、生徒が積極的に参加し、知識が定着しやすい授業になった。また、授業内で生徒からの質問が多くなるようになった。</p>			
活用場面			
<p>①事前に iPad の画面収録機能を活用し、A・B2種類の授業動画（10 分以内）を作成した。</p> <p>②授業冒頭に、前時からのつながりや本時の目標について説明した。</p> <p>③クラスを2グループに分け、ロイロノートで配信した A もしくは B の動画を視聴させた。視聴時間は動画の2倍程度取っており、視聴し終わった後の時間は、疑問点を周囲の生徒や机間巡視している教員に質問したり、教科書を読みなおしたり、理解を深める時間にさせた。</p> <div data-bbox="874 1173 1442 1496" data-label="Complex-Block"> <p>学習・説明・項目（説明・理解できたらチェックしよう）</p> <p>A/パート：</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 対流圏の温度変化と理由 <input checked="" type="checkbox"/> オゾン層と温度の極大値の関係 <p>B/パート：</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 中間圏の温度変化と理由 <input checked="" type="checkbox"/> 熱圏で生じる現象 <p style="text-align: right;"> <input checked="" type="checkbox"/> 成層圏の温度変化と理由 <input checked="" type="checkbox"/> オゾンホールの生成時期と仕組み <input checked="" type="checkbox"/> 熱圏の温度上昇と理由 <input checked="" type="checkbox"/> 電離圏 </p> <p><振り返り> 学習のポイント・疑問点・感想などを文章で書こう</p> <p>今回の授業では、中間圏、熱圏、電離圏についての説明をすることができました。この授業形式は、相手にわかりやすく詳しく説明するためにより深く理解する必要があるが、そこの分野を学習する意欲につながるし、相手に説明することで印象にも残りやすく、楽しいのいいと思いました。</p> <p style="text-align: right;">生徒の感想</p> </div> <p>④Aの動画を見た生徒とBの動画を見た生徒がペアになるように席替えをし、それぞれ視聴した内容を相手に説明させた。少しでも疑問に思ったことや理解できなかった内容は、相手の生徒に質問をするよう促した。</p> <p>⑤その日の学びのポイントや感想をまとめ、ロイロノートで提出させた。授業内で複数回出た質問や捕捉などがあれば、最後に全体に共有した。</p>			
授業者のコメント・児童生徒の主な反応等			
<p>生徒からは、「授業の集中力が上がった、質問が気楽にできうれしい」など肯定的な感想が多い。ペア生徒の説明では不安だという生徒は自宅等で両方の動画を見直すことができる。また、授業動画は、欠席生徒の学習保障にもなっている。</p> <p>「この授業において、動画は学びのきっかけであり、重要なことは動画を見終わった後、理解できなかった内容を理解しようとする行動（質問・再度の視聴・教科書参照・Web 検索など）にある」と生徒には伝えている。動画作成においても、クラス全員が理解できることを目指した丁寧な説明や完璧な動画を目指さず、クラスの半分ぐらいが理解できれば、質問・説明を繰り返し、クラス全体に理解が広がると考えている。</p> <p>また、教員が熱量をもって伝えたいことは一斉授業で行うなど、使う場面を分けている。</p>			